

チョッキン草刈隊

6月27日(水)酒田市宮海字新林国有林1128林班内のクロマツ造林地でチョッキン草刈作業(下刈作業)を実施しました。

当日は園児達の心がけが良かったせいか、汗ばむほどの晴天の天気恵まれ、年長組園児31名、園児の保護者29名、保育園先生4名、朝日庄内森林環境保全ふれあいセンター5名、庄内森林管理署1名、酒田市農林水産課1名、総勢71名で草刈作業を行いました。

草刈隊の出発式では、園児達が草刈隊のルールについて学び、草刈隊の総体長に保育園の園長先生が、隊長に保育園の先生が、隊長補佐に園児の保護者や関係行政機関等が任命され、園児の皆さんは隊員に任命されました。

隊員の皆さんは「エイエイオー」の掛け声のもと、隊長補佐(保護者)と手をつなぎクロマツ林の中を約20分ほど散策しながら作業箇所に着きました。

作業箇所では開会式が行われ、所長からの挨拶があり、次に、隊員の皆さんがクロマツ林を育てるためになぜ下刈作業が必要なのかを紙芝居をとおして学びました。チョッキン草刈作業の技術指導は、当センター職員から手鎌での刈り方、ハサミの安全な使い方などを説明しました。

チョッキン草刈作業は、まず、隊長補佐(隊員の保護者)がクロマツの周囲の草等を手鎌で刈払い、次に、隊員がクロマツの根元に残っている草をハサミでチョッキンする作業です。

隊長補佐の作業中には、隊員から「ガンバレ、ガンバレ」の声援が飛び交い、頑張りにも力が入っているようでした。次に、隊長補佐と隊員(親と子)との協働作業も行われ、普段なかなか出来ない親子等のコミュニケーションなども交わされ賑やかな作業になりました。隊員と隊長補佐の頑張りでクロマツ造林地の下草が綺麗に刈られ作業が終了しました。ある隊長補佐(おじいちゃん)と話をする機会があり、今の大人や子どもは草刈作業などしたことがない人が多くなっています。このような体験を企画してもらいたいと思いましたと話してくれました。

隊員の皆さんの頑張りにより、当センター所長よりオオカメノキをモチーフとした記念のメダルが一人一人の隊員の首にかけられ、クロマツ探検隊Ⅰで使用した万華鏡をプレゼントしました。

総隊長(園長先生)からの挨拶では、隊員の皆さん、隊長補佐の皆さんの頑張りでクロマツ造林地がこんなに綺麗になりました。クロマツさんも綺麗なところが大好きで、大きく成長することが出来ると思います。クロマツさんから皆さんに「ありがとう」とお礼の言葉がささやかれているようです。隊員の皆さんは、隊長補佐(お父さん、お母さん等)に感謝しましょうと挨拶がありました。

最後に、クロマツ造林地の草刈を終えた達成感を感じ、最後に記念撮影を行い、チョッキン草刈作業を終りました。保育園までの帰り道では、テレビ取材があったことが話題に上がり、私テレビにできるかな。など、会話が盛り上がっていました。



朝日庄内森林環境保全ふれあいセンター